

大衆の政治意識に関する一考察 (五)

―特に鹿児島県民の政治意識の地域的諸様相について―(その3)

最勝寺 隼 人

目 次

- 一 ま え が き
- 二 年令層別地域住民の政党支持と政治意識の諸様相
 - (1) 年令層別地域住民の支持政党別政治意識
 - (2) 支持政党別地域住民の年令層別政治意識(以上前号)
 - (3) 年令層別・性別地域住民の支持政党別政治意識(以上本号)
 - (4) 性別・支持政党別地域住民の年令層別政治意識
 - (5) 年令層別地域住民の性別政治意識
- 三 職業別地域住民の政党支持と政治意識の諸様相
 - (1) 職業別地域住民の支持政党別政治意識
 - (2) 支持政党別地域住民の職業別政治意識

- (3) 職業別・性別地域住民の支持政党別政治意識
 - (4) 性別・支持政党別地域住民の支持政党別政治意識
 - (5) 職業別地域住民の性別政治意識
- 四 学歴別地域住民の政党支持と政治意識の諸様相
- (1) 学歴別地域住民の支持政党別政治意識
 - (2) 支持政党別地域住民の学歴別政治意識
 - (3) 学歴別・性別地域住民の支持政党別政治意識
 - (4) 性別・支持政党別地域住民の学歴別政治意識
 - (5) 学歴別地域住民の性別政治意識

五 むすび

二 年令層別地域住民の政党支持と政治意識の諸様相（承 前）

(3) 年令層別・性別地域住民の支持政党別政治意識

第三に、各地域の年令層別・性別の住民が、その支持する政党を異にすることによって示す政治意識の諸様相を、当該地域の年令層別・性別調査対象者によってとられた投票行動の分析（後掲（資料その4）および（資料その5）参照）に基づいて、地域別且つ支持政党別に検討すると、概括的に、両性を通じて、革新政党支持者の政治意識が、保守政党支持者のそれよりも相当程度に高いのみでなく明確であると推論できるが、かかる推論の誤りでないことは、次に試みる各地域の性別住民の投票行動についての具体的な分析によって立証されるであろう。

(A) 男性の年令層別・支持政党別政治意識

先ず、政治意識の最も明確な「政策型」投票行動をとる男性についてみると、革新政党支持者は、僅かに、大隅町の二〇才台（保守政党支持者―二五・〇％、革新政党支持者―二〇・〇％）西桜島村の五〇才以上台（保守政党支持者―一一・一％、革新政党支持者―〇％）および南種子町の三〇才台（保守政党支持者―二八・六％、革新政党支持者―二五・〇％）の場合を除いて、いずれの地域においても、また各年令層を通じて、保守政党支持者に対して相対的に高い比率を占めていることが判る。これを更に地域別且つ具体的にみると、(イ) 阿久根市の場合、革新政党支持者にして「政策型」投票行動をとる者は、保守政党支持者の場合に比較して、二〇才台で三倍弱（百分比は七四・四対五・六―以下括弧内数字は百分比を示す）、五〇才以上台では六倍弱（八六・六対一六・七）というように、若年層と高年層においては著しい相異がみられるが、中年層においては殆んど両者の意識差を見出すことはできない(三〇才台―五八・二対四一・八、四〇才台―五〇・〇対五〇・〇)。このことは、当市保守政党支持の中年層男性の政治意識が、同じ保守政党支持の他の年令層男性のそれよりもはるかに明確であることを物語るものである。それは、三〇才台

および四〇才台の保守政党支持者の「政策型」投票行動に占める割合を、二〇才台および五〇才以上台のそれと比較検討すれば、自から明らかとなる筈である（三〇才台―二六・五％、四〇才台―三三・三％に對して二〇才台―一三・四％、五〇才以上台―一〇・三％）。(ロ) 横川町の場合、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は、保守政党支持者の場合に對して、二〇才台では五倍（八三・三對一六・七）、四〇才台では二・五倍（七一・四對二八・六）という比率を示しているが、三〇才台および五〇才以上台においては、保守政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は皆無であるから、これらの年令層における保守・革新間の政治意識の較差については論ずるまでもないことで、要するに、当町の男性に於ては、年令層のいかんを問はず、革新政党支持者の政治意識は極めて高い（三〇才台を除いた各年令層の革新政党支持者全員が「政策型」ということができる。ハ）大隅町の場合、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は、保守政党支持者の場合に比較して、二〇才台で僅かに下回る（革新―二〇・〇％、保守―二五・〇％）以外は、三〇才台で四倍弱（七九・一對二〇・一）、四〇才台で二倍弱（六〇・一對三九・九）、五〇才以上台で二倍強（七〇・一對二九・九）というように、いずれも高率を示しているが、両者の政治意識の差等は、特に三〇才台において著しいといえよう。(二) 西桜島村の場合、二〇才台および五〇才以上台には保守政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者がなく、また四〇才台には革新政党支持者がいなかったために、これらの年令層における保守・革新間の政治意識を比較検討することは無意味である。それ故に、両政党の支持者共にこの型の投票行動をとっている三〇才台についてみると、両者の政治意識の較差は必ずしも小さくはない（革新五九・八、保守四〇・二）。なお、右の検討によつて明らかなることは、当村住民の政治意識は、男性においてすら、支持政党のいかんを問はず、また各年令層を通じて極めて低いということであるが、かかる傾向は、保守政党支持者において特に顕著である。(ホ) 南種子町の場合、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は、保守政党支持者の場合に對して、二〇才台では三倍強（七六・二對二三・八）という比率を示し、三〇才台においては、むしろ逆に保守政党支持者が稍々高率を占めている（五三・四對四六・六）が、四〇才台には保守政党支持者

にしてこの型の投票行動をとる者がいないのみでなく、革新政党支持者の場合でも、後に述べるように、「人物型」が六割以上も見出され、更に、五〇才以上台では保守・革新いずれの政党支持者もこの型の投票行動をとっていない（「人物型」または「人物＋地元型」をとる者が大部分であることに注意すべきである―保守の場合「人物型」二三・一％、「人物＋地元型」四六・一％、革新の場合「人物型」一〇〇・〇％）ことから考えても、当町の男性は、保守・革新いずれの政党支持者を問はず、特に中年層以上において政治意識が不明確であるということになるようである。

右に分析した各地域の男性住民の政治意識を、政党の政策と関連して特定候補者を支持するという比較的に高度な投票行動型たる「政策＋人物型」を併せ考慮に入れて検討すると、(イ) 阿久根市の場合、二〇才台では、革新政党支持者は六一・一％（「政策型」三八・九％、「政策＋人物型」二二・二％）という高率を示しているのに対して、保守政党支持者は僅かに一六・七％（「政策型」一三・四％、「政策＋人物型」三・三％）が明確な政治意識をもつにすぎない。そして、三〇才台および四〇才台においては、両政党支持者共に半数以上が政策的に行動することを示している（三〇才台―革新五〇・〇％（「政策型」三七・五％、「政策＋人物型」一一・五％）、保守五〇・一％（「政策型」二六・九％、「政策＋人物型」二三・二％）・四〇才台―革新六六・六％（「政策型」・「政策＋人物型」共に三三・三％）、保守五〇・〇％（「政策型」三三・三％、「政策＋人物型」一六・七％）が、五〇才以上台では、再び両政党支持者の政治意識の落差が大きくなってきている（革新―六六・七％（「政策型」のみ）、保守―二二・四％（「政策型」一〇・三％、「政策＋人物型」一二・一％））。

(ロ) 横川町の場合、革新政党支持者は、いずれの年齢層を問はず、全員が「政策型」または「政策＋人物型」の投票行動をとり（二〇才台・四〇才台および五〇才以上台―「政策型」のみ、三〇才台―「政策型」・「政策＋人物型」共に五〇・〇％）、保守政党支持者は、二〇才台では六〇・〇％（「政策型」二〇・〇％、「政策＋人物型」四〇・〇％）、三〇才台では六六・七％（「政策＋人物型」のみ）、四〇才台では四〇・〇％（「政策型」のみ）、五〇才以上台では三六・三％（「政策＋人物型」のみ）を占めている。このことは、当町男性住民の政治意識が、他地域同性住民のそれに比

べて相当に高く明確であることを物語るものであるが、同時に、彼等の場合でも、革新政党支持者の政治意識が、いずれの年令層においても、保守政党支持者のそれに対してはるかに優れていることと、後者の政治意識は、二〇～三〇才台の若年層において比較的に明確であることを理解し得る。(ハ) 大隅町の場合、革新政党支持者は、二〇才台では六〇・〇％、「政策型」二〇・〇％、「政策＋人物型」四〇・〇％)、三〇才台では全員(「政策型」六六・七％、「政策＋人物型」三三・三％)がこの種の投票行動をとるが、四〇才台では二〇・〇％(「政策型」のみ)、五〇才以上台では二五・〇％(「政策型」のみ)というように、年令層的較差が著しい。これに対して、保守政党支持者は、二〇才台では四一・七％(「政策型」のみ)、「政策＋人物型」一六・七％)、三〇才台では二〇・〇％(「政策型」一三・三％、「政策＋人物型」六・七％)、五〇才以上台では三一・五％(「政策型」一〇・五％、「政策＋人物型」一二・〇％)というように、四〇才台を例外として、各年令層共に三～四割程度の者が比較的に明確な政治意識をもって行動していることを示している。これを革新政党支持者の場合と対比すれば、二〇才台および三〇才台においてははるかに低いということができるが、四〇才台および五〇才以上台においてはむしろ前者の政治意識が高いようにみえる。しかし、高年層の革新政党支持者の政策的投票行動は、たとえ比率は低くても、すべて政策支持に徹した「政策型」であるから、彼等の政治意識がより明確であるというべきであろう。なお、四〇才台および五〇才以上台の保守政党支持者の中に、「D・K型」投票行動をとる者が、それぞれ一三・三％と二一・〇％見出されることも、これを裏付ける資料となるであろうが、同時に、これらの年令層の革新政党支持者の四割乃至七・五割が「人物型」投票行動をとっていること(四〇才台一四・〇％、五〇才以上台一七五・〇％)は、彼等の政治意識の閉鎖性を証明する資料として重視する必要がある。(ニ) 西桜島村の場合、革新政党支持者は、二〇才台では七五・〇％(「政策型」五〇・〇％、「政策＋人物型」二五・〇％)、三〇才台では五〇・〇％(「政策型」のみ)、五〇才以上台でも五〇・〇％(「政策＋人物型」のみ)を示しているが、四〇才台には革新政党支持者を見出し得ない。これに対して、保守政党支持者は、二〇才台には該当者がいない(すべて非政策型またはD・K型)が、三〇才台では七一・四

％（「政策型」二八・六％、「政策十人物型」四二・八％）という驚異の高率を示している。しかし、四〇才台および五〇才以上台では、これとは対照的に著しい低率となっている（四〇才台一・二・五％（「政策十人物型」のみ）、五〇才以上台一・二・二％（「政策型」・「政策十人物型」共に一・一・一％）。そこで、同一年令層の両政党支持者の政治意識を比較検討すると、二〇才台においては、革新政党支持者の政治意識は圧倒的に明確であるが、保守政党支持者に政策的投票行動をとる者を見出し得ないこと、即ち若年層の政治意識の低迷は、代議制民主政の将来に暗影を投ずるものとして極めて遺憾である。これに対して、三〇才台においては、革新政党支持者の中に「D・K型」投票行動をとる者が五〇・〇％もいる（保守一四・三％）ことをも考慮に入れると、保守政党支持者の政治意識が高いといふべきである。なお、四〇才台には革新政党支持者がいなかったために、両者の比較検討は不可能であるが、五〇才以上台においては、革新政党支持者の政治意識が相当に高いことになるであろう。ただし、保守・革新いずれの政党支持者においても「D・K型」をとる者が三〜五割いるという事実（保守一三三・四％、革新一五〇・〇％）は、当村の高年層男性の政治意識が決して明確なものではないことを証明するものである。（㊦）南種子町の場合、革新政党支持者は、二〇才台では六〇・〇％（「政策型」四〇・〇％、「政策十人物型」二〇・〇％）、三〇才台では五〇・〇％（「政策型」・「政策十人物型」共に二五・〇％）、四〇才台では三三・三％（「政策型」のみ）というように、年令層が高くなるに伴って次第に低率となっているが、五〇才以上台においては、この種の投票行動をとる者は皆無で、全員が「人物型」をとっている。このことは、当町の革新政党支持の男性の政治意識は若年層程明確であることを意味するものである。これに対して、保守政党支持者は、二〇才台では一二・五％（「政策型」のみ）、三〇才台では五七・二％（「政策型」・「政策十人物型」共に二八・六％）、四〇才台では二八・六％（「政策十人物型」のみ）、五〇才以上台では一五・四％（「政策十人物型」のみ）という不均等な比率を示し、三〇才台の男性が、政治意識において最も明確であることを物語っている。しかも、彼等の政治意識は、同一年令層の革新政党支持者のそれよりも高いといふべきである。何故ならば、後者の中には「地元型」投票行動

をとる者が二五・〇％も含まれているからである。次に、右以外の年令層について、両政党支持者の政治意識を對比すると、二〇才台では革新政党支持者のそれが高いことが明らかであるが、四〇才台および五〇才以上台においては、両者間の政治意識には格別の差等はないというべきであろう。それは、保守政党支持者にして「人物＋地元型」の投票行動をとる者が、四〇才台で七一・四％、五〇才以上台で四六・一％も存在するということ、ならびに革新政党支持者にして「人物型」投票行動をとる者が、四〇才台で六六・七％も見出され、五〇才以上台に至っては全員がこの型に該当するという事実が示されているからである。

次に、右の二つの投票行動型とは異なり、政党の政策とは無関係に特定候補者と地元との関係に投票の動機を求めるところにかかる投票行動型をとる者が多ければそれだけ政治意識の曖昧さや低劣さを反映することになる。即ち「地元型」および「人物＋地元型」について検討すると、革新政党支持者にしてこの種の投票行動をとる者は、南種子町の二〇才台（「地元型」二〇・〇％）および三〇才台（「地元型」二五・〇％）に例外的に見出し得るのみであるのに対して、保守政党支持者においては、西桜島村および南種子町の各三〇才台に該当者が不在のみで、右以外は、いずれの地域を問はず、また各年令層を通じて、この種の投票行動をとっている（最高率―南種子町四〇才台の七一・四％（「人物＋地元型」）、最低率―大隅町二〇才台の八・三％（「地元型」））。このことは、前号でも触れたように（一一一頁）、保守政党支持者の中には、たとえ男性といえども、政党政治およびその運用者の選定のための選挙についての認識を欠く者が相当数存在することを証明するもので、代議制政党政治発展の障碍をなす厄介な非政治的要素である。

これを更に地域別且つ具体的に検討する。ただし、革新政党支持者にしてこの種の投票行動をとる者は、既に政治意識の特に低いことの立証された特定の地域に限られているので、ここでは保守政党支持者についてのみ検討する。と、(イ)阿久根市の場合、二〇才台では三六・七％（「地元型」一六・七％、「人物＋地元型」二〇・〇％）、三〇才台では二三・〇％（「地元型」一五・四％、「人物＋地元型」七・六％）、四〇才台では二九・一％（「地元型」二〇・八％、「人

物十地元型」八・三％）、五〇才以上台では三九・七％（「地元型」二七・六％、「人物十地元型」一一・一％）という比率を示している。これによると、当市の保守政党支持の男性の二割乃至四割が、特定候補者支持の根拠を地元利益その他の地元意識におく近視眼的な立場において行動していることが判るが、かかる傾向は、当市のみならず、程度の差こそあれ、本県全地域の男性に見出し得ることを、次の各地域において明らかにされている事実によって推論することができる。即ち、(甲) 横川町の場合、二〇才台では二〇・〇％（「地元型」のみ）、三〇才台では三三・三％（「地元型」のみ）、四〇才台では二〇・〇％（「地元型」のみ）、五〇才以上台では九・一％（「地元型」のみ）を示し、(乙) 大隅町の場合、二〇才台では八・三％（「地元型」のみ―最低率）、三〇才台では二三・七％（「地元型」六・一％、「人物十地元型」一七・六％）、四〇才台では一三・四％（「地元型」・「人物十地元型」共に六・七％）、五〇才以上台では二六・五％（「地元型」二一・〇％、「人物十地元型」五・五％）となっており、(丙) 西桜島村の場合、二〇才台では三七・五％（「地元型」二五・〇％、「人物十地元型」一二・五％）、四〇才台では三七・五％（「地元型」一二・五％、「人物十地元型」二五・〇％）、五〇才以上台では一一・一％（「人物十地元型」のみ）を占め、(丁) 南種子町の場合、二〇才台では二五・〇％（「地元型」・「人物十地元型」共に一二・五％）にすぎないが、四〇才台では七一・四％（「人物十地元型」のみ―最高率）、五〇才以上台では四六・一％（「人物十地元型」のみ）という驚くべき高率を示している。

更に、政治意識の最も低劣な者とする投票行動型と考えられる「D・K型」についてみると、革新政党支持の男性にしてこの型の投票行動をとる者は、西桜島村（四〇才台―革新政党支持者なし―を除く各年令層）において見出し得るのみであるが、その理由については既に述べた（前号一二二頁）ので、ここには繰返さない。これに対して、保守政党支持の男性でこの型の投票行動をとる者は、横川町の二〇才台、三〇才台および四〇才台、大隅町の二〇才台ならびに南種子町の三〇才台および四〇才台を除き、各地域・各年令層に見出すことができる。

これを地域別且つ具体的に検討すると、(イ) 阿久根市の場合、年令層が高くなるに伴って、政治意識が曖昧になること

を示している、即ち、二〇才台では三・三%（〇―以下括弧内数字は革新政党支持者の%を示す）、三〇才台では三・八%（〇）にすぎないが、四〇才台では一六・七%（〇）、五〇才以上六台では一五・五%（〇）を占めるに至っている。（ロ）

横川町の場合、二〇才台―四〇才台においては、保守・革新いずれの政党支持者もこの型の投票行動をとる者はなく、ただ五〇才以上台の保守政党支持者が九・一%（〇）を占めているのみであるが、これは、当町男性住民の政治意識が総体的に明確であることを物語るものと考えてよいであろう。（イ）大隅町の場合、二〇才台においては、保守政党支持者にしてこれに該当する者はなく、むしろ革新政党支持者の二〇・〇%がこの型の投票行動をとるといふ異常な事実を示しているが、三〇才台では一七・六%（〇）、四〇才台では一三・三%（〇）、五〇才以上台では二一・〇%（〇）というように、保守政党支持者の政治意識は、二〇才台をむしろ例外として、革新政党支持者のそれよりも、年令層を問はず曖昧であることを示している。（ニ）西桜島村の場合、当村住民、とくに男性の政治意識が特殊な様相を呈していることは既に述べたが、この型の投票行動を分析することによつても、右の事実を指摘することができる。即ち、二〇才台では一一・五%（二五・〇%）、三〇才台では一四・三%（五〇・〇%）、四〇才台では二五・〇%（〇）、五〇才以上台では三三・四%（五〇・〇%）というように、保守政党支持者よりも、革新政党支持者（四〇才台を除く）において「D・K型」の投票行動をとる者が異常に多いのであつて、かかる現象は他の地域には見出すことができず、当村住民の政治意識がいかに混乱しているかを物語っているといふことができよう。（ホ）南種子町の場合、二〇才台では二五・〇%（〇）、五〇才以上台では一五・四%（〇）を占めているが、三〇才台および四〇才台では、保守・革新いずれの政党支持者にもこれに該当する者を見出せない。

右の諸検討によつて、保守政党支持の男性の政治意識は、革新政党支持の男性のそれに比較すれば、全般的にはいうまでもなく、同一の年令層においても、特殊な若干の例外的な場合を除いて、低調且つ曖昧であることが立証された筈である。

しかし、同時に、候補者個人の政見や人物のみを投票の動機とする、従って政治意識の不明確さを反映する投票行動型たるべき「人物型」をとる者が、革新政党支持の男性にも少なからず見出されることを看過してはならない。このことは、革新政党支持の男性の政治意識も亦必ずしも明確だと断定し得ないもののあることを示唆するもので、代議制民主政の発展に極めて重要な意味をもつべきである。

かかる「人物型」投票行動の実態を地域別にみると、(イ) 阿久根市の場合、保守・革新両政党支持者の占める百分比は、二〇才台では少々保守政党支持者のそれが高い(三三・四対二七・〇)が、三〇才台では革新政党支持者が二倍強(三〇・六対六九・四)、四〇才台では約六倍(一五・八対八四・二)を占め、五〇才以上台では一・六倍(三八・三対六一・七)に減じている。右の分析によって、当市の革新政党支持の男性の政治意識は決して明快なものでないことが判る。(ロ) 横川町の場合、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は皆無で、全員が「政策型」または「政策十人物型」をとっている。従って、当町の革新政党支持の男性の政治意識は極めて明確且つ高いことができる。これに対して、保守政党支持者においては、三〇才台を除いて、各年令層にこの型をとる者がいるので、彼等の政治意識は、革新政党支持者のそれよりもはるかに曖昧であるというべきである(三〇才台―保守―「政策十人物型」六六・七%、革新―「政策型」・「政策十人物型」共に五〇・〇%)。(ハ) 大隅町の場合、三〇才台では、保守政党支持者の二三・五%がこの型の投票行動をとるのに対して、革新政党支持者には該当する者なく、全員が「政策型」か「政策十人物型」をとるので、彼等の政治意識は比較的に確実であるといえる。そして、二〇才台では、保守・革新の割合は前者の二・五倍(七一・四対二八・六)となつていたので、この年令層においても、革新政党支持者の政治意識が保守政党支持者のそれよりも優れていると考えられるが、四〇才台では逆に革新政党支持者が若干高率を占め(五七・一対四二・九)、五〇才以上台では三・五倍(七八・一対二二・九)となつていたので、高年層の革新政党支持者の政治意識は、むしろ近視眼的であるというべきであろう。(ニ) 西桜島村の場合、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者はないのに対して、保守

政党支持者には各年令層共に見出し得るから、前者の後者に対する優越は認められるが、前述したように、当村の革新政党支持の男性は、その二・五〇五割が「D・K型」をとっているのであるから、彼等の政治意識も決して明確ではないといえない。(ホ) 南種子町の場合、二〇才台および三〇才台においては、保守政党支持者がそれぞれ若干の高率を占めている(二〇才台一六五・三対三四・七、三〇才台一六三・一対三六・九)が、四〇才台では革新政党支持者のみがこの型の投票行動をとり(六六・七%)、五〇才以上台では革新政党支持者が保守政党支持者に対して四倍強(八一・二対一八・八)を占めている。このことは、当町の革新政党支持の男性の中、特に高年層の政治意識が曖昧であることを物語るものである(五〇才以上台では全員が「人物型」をとっていることに注意すべきである)。

最後に、支持政党不明の男性の政治意識を検討すると、先ず、彼等のとる「D・K型」投票行動は、いずれの地域においても、またすべての年令層を通じて、保守政党支持者のそれをはるかに上回っていることが判る。このように、支持政党不明者が存在し、彼等が存在する限り、自己の投票動機や投票の意義を認識しない、無意識的な投票行動型たる「D・K型」を、最低の場合でも四割(最高の場合全員)という多くの者がとるということは、代議制政党政治を独裁へ導く危険を内包するものとして、厳に警戒する必要がある。

ここに、「D・K型」投票行動をとる各地域の男性住民全体に対して、支持政党不明の男性の占める割合(百分比)を地域別にみると、(イ) 阿久根市の場合、二〇才台で九三・八(保守一六・二、革新一〇)、三〇才台で九二・九(保守一七・一、革新一〇)、四〇才台で八五・七(保守一四・三、革新一〇)、五〇才以上台で七二・一(保守一二七・九、革新一〇)という圧倒的な高率になっている。(ロ) 横川町の場合、支持政党不明者は皆無であるので、検討の必要はない。(ハ) 大隅町の場合、支持政党不明者にしてこの型の投票行動をとる者はなく、全員が「政策型」をとっている(二〇才台)が、この事実も納得し難い。(ニ) 西桜島村の場合、二〇才台一四〇才台には支持政党不明者は皆無で、五〇才以上台にのみこれを見出すことができるが、彼等の場合は、全員がこの型の投票行動をとり五四・五%(保守一一八・二、革新一

二七・三)を占めている。(ホ) 南種子町の場合、三〇才台においてのみ支持政党不明者をみることができ、彼等は全員「地元型」投票行動をとっている。

更に、支持政党不明者は、「D・K型」以外の投票行動をとる場合であっても、右に述べた大隅町の二〇才台を例外として「政策型」をとっているが、おそらく政党名を忘れたのであろう)、その殆んどは非政策的な投票行動型たる「人物型」や「地元型」をとっている。たとえば、(イ) 阿久根市の二〇才台では「人物型」をとる者が五〇・〇%、「D・K型」五〇・〇%、三〇才台では「地元型」をとる者が五〇・〇%、「D・K型」五〇・〇%、五〇才以上台では六〇・〇%が「地元型」をとり、「D・K型」四〇・〇%、(ロ) 南種子町の三〇才台では全員が「地元型」をとっている。このように、支持政党不明者の殆んど全員が「D・K型」・「人物型」・「地元型」等の閉鎖的・近視眼的動機に基づく投票行動をとることは、政党政治の前途を愈々危くするものであるから、彼等に対する政治的啓蒙を急ぐべきである。

(B) 女性の年齢層別・支持政党別政治意識

男性についての検討の方法に倣って、先ず「政策型」投票行動をとる女性についてみると、革新政党支持者にあつては、横川町および南種子町の二〇才台(いずれも全員が「政策十人物型」をとる)と南種子町の四〇才台(「人物型」六六・七%、「政策十人物型」三三・三%)を除き、いずれの地域においても、また各年齢層を通じ、保守政党支持者に対し相当程度に高い比率を占めているのみでなく、男性の場合よりも政治意識の較差が大きいことが理解される。このことは、保守政党支持の女性の政治意識が、同政党支持の男性のそれよりも劣ることを意味するものである。

これを更に地域別且つ具体的にみると、(イ) 阿久根市の場合、革新政党支持者にして「政策型」投票行動をとる者は、保守政党支持者の場合に比較して、二〇才台で七倍弱(八七・一対二・九)、三〇才台で三倍強(七七・三対二・七)四〇才台で約二倍(六三・八対三六・二)、五〇才以上台で四倍弱(七九・七対二〇・三)というように、若年層と高年齢層において、特にその較差が著しいことが判る。このことは、同時に、当市の保守政党支持の女性の政治意識は、中年層

において最も高いことを示すものでもある。(ロ) 横川町の場合、二〇才台の革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者はなく(全員が「政策+人物型」をとる)、また三〇才台には革新政党支持者がいなかったために、これらの年齢層における政治意識の比較検討は殆んど無意味である。しかし、四〇才台では、革新政党支持者が保守政党支持者に対して三・五倍(七七・九対二二・一)を占め、五〇才以上台では同様に三・五倍弱(七七・七対二二・三)の比率を示し、革新政党支持の女性の政治意識は、中年層や高齢層においても相当に明確であることを物語っている。(ハ) 大隅町の場合、いずれの年齢層においても、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者が、保守政党支持者の場合をはるかに上回っていることが指摘されよう。特に、二〇才台の保守政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者は皆無であるので、革新政党支持者との意識差を論ずる必要はないが、三〇才台では、革新政党支持者が保守政党支持者に対して二・五倍(七一・五対二八・五)、四〇才台および五〇才以上台では同様に二倍強(四〇才台―七六・五対二三・五、五〇才以上台―七六・一対二三・九)を占めている。(ニ) 西桜島村の場合、革新政党支持者は三〇才台にのみ見出し得るが、彼女等は全員この型の投票行動をとっているのに対して、同年令層の保守政党支持者にしてこの型の行動をとる者は皆無である(「政策+人物型」一〇・〇%、「人物型」五〇・〇%、「人物+地元型」三〇・〇%、「D・K型」一〇・〇%)。(ホ) 南種子町の場合、前にも述べたように、二〇才台および四〇才台の革新政党支持者にはこの型の投票行動をとる者を見出すことはできない(二〇才台―「政策+人物型」一〇〇%、四〇才台―「人物型」六六・七%、「政策+人物型」三三・三%)ので、彼女等の政治意識は必ずしも明確であるとはいえないが、三〇才台では、保守政党支持者に対して四倍弱(七八・六対二一・四)、五〇才以上台では同様に二・五倍(七一・五対二八・五)という意識差を示している。

以上、地域別に、女性の「政策型」投票行動の実態について検討したが、これによって、革新政党支持の女性の政治意識を保守政党支持の女性のそれに比較すれば、男性の場合よりもその較差は大きいといえるにしても、女性の政治意識そのものは必ずしも高いということとはできない。それは、僅かに特定の年齢層にのみ革新政党支持者を見出し得るにすぎな

い地域があったり(たとえば、西桜島村においては、三〇才台にのみ見られるが如きである)、革新政党支持者にして「政策型」または「政策十人物型」をとらず、「人物型」や「地元型」をとる地域や年齢層の女性が相当に見出されるという事実があるからである。

右の「政策型」投票行動を通して分析した各地域の女性住民の政治意識は、更に、「政策型」と同系列に属する「政策十人物型」(以上の二つの投票行動型は、政策的・自意識的行動型として、比較的明確な政治意識を反映するものであることについては既に述べた)を併せ考慮に入れて検討すれば、より明瞭になるであろう。かかる観点から地域別に検討すると、(イ)阿久根市の場合、二〇才台では、革新政党支持者においては五九・二%(「政策型」三六・五%、「政策十人物型」二二・七%)がこの型の投票行動をとるのに対して、保守政党支持者は僅かに二三・五%(「政策型」五・四%、「政策十人物型」八・一%)を占めるにすぎず、保守・革新両政党支持の女性の政治意識の較差は、男性の場合よりも大きい(男性一六一・一%対一六・七%)。しかし、同一政党支持の場合においては、保守・革新いずれの政党においても、男性の政治意識が女性のそれよりも明確であることは、右の数字からも明らかである。そして、三〇才台(革新一五八・四%(「政策型」三三・四%、「政策十人物型」二五・〇%)、保守一三二・七%(「政策型」九・八%、「政策十人物型」二一・九%)および四〇才台においても、両政党支持者の意識差は顕著であるが、四〇才台では、両政党支持者共に政策的に行動するものが激減している(革新一二二・二%(「政策型」一・一%、「政策十人物型」六一・三%)、「政策十人物型」三・一%)。これに対して、五〇才以上台では、革新政党支持者は全員がこの種の投票行動をとる(「政策十人物型」三・一%)。にもかかわらず、保守政党支持者の場合は、僅かに一五・九%(「政策型」一・二・七%、「政策十人物型」三・二%)を占めるにすぎない。それ故に、当市の女性の場合は、保守・革新のいずれを問はず、四〇才台の政治意識が最も低いといわなければならない。このことは、この年齢層の女性にして非政策的な投票行動をとる者が、保守政党支持者において七五・〇%(「人物型」二五・六%、「地元型」四〇・六%、「人物十地元型」一八・八

％、革新政党支持者において七七・八％（「人物型」六六・七％、「地元型」一一・一％）、「地元型」をとる革新政党支持者は他の地域にはなし」という驚異的な高率を示していることによっても証明できるであろう。(ロ) 横川町の場合、革新政党支持者は、いずれの年齢層を問はず(ただし、三〇才台には該当者なし)、全員が「政策型」または「政策十人物型」投票行動をとっている(二〇才台―「政策十人物型」のみ、四〇才台―「政策型」・「政策十人物型」共に五〇・〇％、五〇才以上台―「政策型」のみ)に対して、保守政党支持者は、二〇才台で三三・三％(「政策型」のみ)、三〇才台で二二・二％(「政策型」・「政策十人物型」共に一一・一％)、四〇才台で四二・八％(「政策型」一四・二％、「政策十人物型」二八・六％)、五〇才以上台で四二・九％(「政策型」二八・六％、「政策十人物型」一四・三％)を占めている。このことは、当町女性の政治意識も、男性の場合と同じく、他地域の女性の政治意識よりも相当に優れていることを証明するものであるが、同時に、女性の場合でも、革新政党支持者の政治意識は保守政党支持者のそれに対してはるかに明確であることと、保守政党支持の女性の政治意識は、男性の場合とは異って、三〇才台および四〇才台において低く(三〇才台―「政策型」一一・一％、四〇才台―「政策型」一四・二％)、二〇才台と五〇才以上台(若年層と高年層)において高い(二〇才台―「政策型」三三・三％、五〇才以上台―「政策型」二八・六％)ということである。(ハ) 大隅町の場合、革新政党支持者は、二十才台および四〇才台では各々七五・〇％(二〇才台―「政策型」・「政策十人物型」共に三七・五％、四〇才台―「政策型」二五・〇％、「政策十人物型」五〇・〇％)、三〇才台および五〇才以上台では全員がこの種の投票行動をとり(三〇才台・五〇才以上台共に「政策型」三三・三％、「政策十人物型」六六・七％)、年齢層による政治意識の格別な差異はみられない。これに対して、保守政党支持者は、二〇才台では僅かに六・二％(「政策十人物型」のみであることに注意)、三〇才台では三三・三％(「政策型」一三・三％、「政策十人物型」二〇・〇％)、四〇才台では一五・四％(「政策型」・「政策十人物型」共に七・七％)、五〇才以上台では二・〇％(「政策型」・「政策十人物型」共に一〇・五％)という低率を占めるにすぎないから、各年齢層共、保守政党支持者の政治意識は、革新政党支持者のそれに比してはるかに低迷しているというべきである。(ニ) 西桜島村の場合、革新政党支持者は三

○才台にのみ見られ、その全員が「政策型」投票行動をとっていることは前に述べた通りであるが、これに対して、保守政党支持者にして「政策型」および「政策＋人物型」投票行動をとる者は、二〇才台で三三・三％（「政策＋人物型」のみ）、三〇才台で一〇・〇％（「政策＋人物型」のみ）、四〇才台で二五・〇％（「政策型」のみ）、五〇才以上台で三三・三％（「政策型」二〇・〇％、「政策＋人物型」一三・三％）であるから、当村の保守政党支持の女性の政治意識がいかに低調なものであるかについては、最早説明を要しないであろう。なお、かかる事実は、後に検討する彼女等の非政策的投票行動の分析によっても指摘される筈である。（ホ）南種子町の場合、革新政党支持者は、二〇才台では全員が「政策＋人物型」を、三〇才台では全員が「政策型」をとり、四〇才台では「政策＋人物型」を、五〇才以上台では「政策型」を、各々三三・三％宛占めている。これに対して、保守政党支持者は、二〇才台では三六・四％（「政策型」・「政策＋人物型」共に一八・二％）、三〇才台では二七・三％（「政策型」のみ）、四〇才台では三三・四％（「政策＋人物型」のみ）五〇才以上台では一三・三％（「政策型」のみ）を占めている。従って、当町の女性においても、革新政党支持者の政治意識が保守政党支持者のそれよりも明確であり、かかる傾向は特に二〇才台および三〇才台において著しいということが出来る。しかし、四〇才台においては、保守政党支持の女性の政治意識は、革新政党支持の女性のそれに劣るものではないこと、従って、後者の政治意識は高年層において著しく低くなっているということを見過してはならない。

次に、政治意識の曖昧さや低劣さを直接に反映する「地元型」および「人物＋地元型」の投票行動について検討すると、革新政党支持の女性にしてこの種の投票行動をとる者は、阿久根市の四〇才台「地元型」（一一・一％）をとるものであるが、保守政党支持の女性の場合は、いずれの地域においても、またすべての年令層を通じて、この種の非政策的な地元意識に基づく投票行動をとっている。なお、かかる型の最高率を占める地域と年令層は阿久根市の四〇才台で、その約六割（「地元型」四〇・六％、「人物＋地元型」一八・八％）がこの種の投票行動をとっている。また、最低率を示している地域と年令層は大隅町の二〇才台で、一二・四％（「地元型」・「人物＋地元型」共に六・二％）となっている。

右の事實は、保守政党支持の本県民には、性別を問はず、なお依然として、相当に根深い閉鎖的な地元意識や地元利益を軸とする候補者との腐縁を絶切れない封建性が残存することを意味するもので、自主的な政治意識に目ざめる努力と忍耐が望ましい。

これを更に地域別且つ具体的にみる―ただし、革新政党支持の女性にしてこの種の投票行動をとる者は、既に指摘した阿久根市の四〇才台のみであるので、ここでは保守政党支持の女性のみについて考察する―と、(イ) 阿久根市の場合、二〇才台では三五・一％(「地元型」一六・二％、「人物+地元型」一八・九％)、三〇才台では四三・九％(「地元型」・「人物+地元型」共に二一・九％)、四〇才台では五九・四％(「地元型」四〇・六％、「人物+地元型」一八・八％)、五〇才以上台では四六・〇％(「地元型」三三・三％、「人物+地元型」一二・七％)という率を占めている。これによると、当市の保守政党支持の女性は、その三・五割乃至六割という多数者が、前述の地元意識や地元利益を動機にして投票していることになるが、かかる事實は彼女等の政治意識の曖昧なことを直接に表徴すると考えてよい。特に、当市においては、前に挙げた革新政党支持者の場合も含めて、四〇才台の女性の政治意識が低劣であるというべきであろう。しかし、かかる近視眼的な非政策的動機に基づく投票行動は、当市のみに見られる特異な現象ではなく、前にも述べたように、保守政党支持者の場合、むしろ一般的且つ特徴的な現象である。このことは、次の各地域におけるこの種の投票行動の分析によって証明されるであろう。即ち、(ロ) 横川町の場合、二〇才台では三三・四％(「地元型」のみ)、三〇才台では二二・二％(「人物+地元型」のみ)、四〇才台では二八・六％(「人物+地元型」のみ)、五〇才以上台では一四・三％(「地元型」)を示し、(ハ) 大隅町の場合、二〇才台では一二・四％(「地元型」・「人物+地元型」共に六・二％―最低率)、三〇才台では三三・三％(「地元型」一三・三％、「人物+地元型」二〇・〇％)、四〇才台では五三・八％(「地元型」七・七％、「人物+地元型」四六・一％)、五〇才以上台では三六・八％(「地元型」二一・〇％、「人物+地元型」一五・八％)となっており、当町においても、四〇才台の女性の政治意識が、二〇才台の女性のそれとならん

で極めて低い(二〇才台では「人物型」をとる者が八一・四%という高率を示しているからである)ということになる。また、(二) 西桜島村の場合、二〇才台では二五・〇%、「地元型」八・三%、「人物+地元型」一六・七%、三〇才台では三〇・〇%、「人物+地元型」のみ)、四〇才台では三七・五%、「人物+地元型」のみ)、五〇才以上台では一三・三% («人物+地元型」のみ)を占め、(ホ) 南種子町の場合、二〇才台では三六・四% («地元型」九・〇%、「人物+地元型」二七・四%)、三〇才台では二七・二% («地元型」九・〇%、「人物+地元型」一八・二%)、四〇才台では二二・二% («地元型」・「人物+地元型」共に一一・一%)、五〇才以上台では三三・三% («地元型」二〇・〇%、「人物+地元型」一三・三%)という実態を示しているのである。

更に、政治意識の最も曖昧であるが故に示す投票行動型としての「D・K型」について検討すると、革新政党支持の女性にしてこの型の投票行動をとる者は、阿久根市の二〇才台(四・五%)に見出し得るにすぎないが、これに対して、保守政党支持の女性にしてこの型の投票行動をとる者は、横川町の二〇才台・三〇才台および五〇才以上台と大隅町の二〇才台を除いて、各地域・各年令層に見出すことができる。

これを地域別且つ具体的に検討すると、(イ) 阿久根市の場合、三〇才台においては僅かに七・四%を占めるにすぎず、政治意識の全然曖昧な者の比較的少ないことを示しているが、他の年令層においては、三〇才台に対して大体二倍程度の「D・K型」が存在している。即ち、二〇才台では一八・九%(四・五%以下括弧内数字は革新政党支持者の%を示す)四〇才台では一五・六%(〇)、五〇才以上台では一九・一%(〇)というように、各年令層が殆んど均衡している。

(ロ) 横川町の場合、二〇才台、三〇才台および五〇才以上台にはこの型の投票行動をとる者はなく、単に四〇才台において一四・三%(〇)を見出し得るのみである。これは、当町の女性の政治意識が、保守・革新いずれの政党支持者であれ、全般的に明確であることを示すものといつてよいであろう。(ハ) 大隅町の場合、二〇才台においてはこれに該当するものはないが、三〇才台では二六・七%(〇)という高率を占め、四〇才台では七・七%(〇)、五〇才以上台では一〇・五

％（０）となっている。このように、当町の保守政党支持の女性は、二〇才台を例外として、政治意識の極めて低劣な女子を各年令層共に含んでいるから、彼女等の政治意識は、革新政党支持の女性のそれよりもはるかに劣るといわなければならない。（二）西桜島村の場合、二〇才台では一六・七％（０）、三〇才台では一〇・〇％（０）、四〇才台では一二・五％（０）、五〇才以上台では二〇・〇％（０）を占めている。これによって理解できることは、当村の保守政党支持の女性は、若年層と高年層において特に無意識的な投票行動をとる者が多いということである。（ホ）南種子町の場合、二〇才台では九・〇％（０）、三〇才台では一八・二％（０）、四〇才台では一一・三％（０）、五〇才以上台では二〇・〇％（０）というように、いずれの年令層においても、無定見な投票行動をとり、「選挙」の意義を解しない分子が、保守政党支持者には存在しているが、革新政党支持者にはかかる分子は皆無であるから、前者の政治意識は後者のそれに相当以上に立遅れているといわなければならない。

右に検討したところによつて、保守政党支持の女性の政治意識は、革新政党支持の女性のそれに比較して、全般的に低劣であるということが出来るが、しかし、同時に、革新政党支持の女性の中に、候補者個人の人物や政見を投票の動機に選定した者が少なからずいるという事実注目する必要がある。このように、革新政党支持の女性にして「人物型」投票行動をとる者が存在することは、彼女等の政治意識も決して純粋に政治的ではないことを物語るもので、男性の場合にも触れたように、代議制民主政の発展に関しての重要な問題を提供しているものといふべきである。

かかる「人物型」投票行動の実態について、これを地域別にみると、（イ）阿久根市の場合、保守・革新両政党支持者の占める百分比は、二〇才台では保守政党支持者のそれが稍々高い（五四・四対四五・六）が、三〇才台では革新政党支持者が約二倍（二二・七対四四・二）、四〇才台では四倍強（一一・八対五〇・四）を占めている。しかし、五〇才以上台の革新政党支持者には、この型の投票行動をとる者は皆無であるのみでなく、全員が政策的な動機に基づいて行動している（「政策型」・「政策十人物型」共に五〇・〇％）。従つて、当市の革新政党支持の女性の中、五〇才以上台の女性の

政治意識は明確であるということができ、他の年令層の女性のそれは必ずしも明確とはいえない。特に、二〇才台には「D・K型」をとる者があり、また四〇才台には「地元型」をとる者があることを考慮に入れると、かかる推論は愈々動かし難いものになる筈である。(ロ) 横川町の場合、革新政党支持者にこの型の投票行動をとる者は、男性の場合と同様に皆無で、全員が政策的な投票行動をとっている。従って、当町の革新政党支持の女性の政治意識も明確且つ高いといふべきであるが、これに対して、保守政党支持者の場合は、すべての年令層にこの型の投票行動をとる者が相当数いる(二〇才台―三三・三%、三〇才台―五五・六%、四〇才台―一四・三%、五〇才以上台―四二・八%)ので、保守政党支持の女性の政治意識は、決して明確であるとはいえない。ただ、四〇才台においては、「人物型」をとる者が他の年令層に比べて少いようであるが、彼女等の中には、他の年令層には見出し得ない「D・K型」をとる者が一四・三%もいることを看過してはならないであろう。(ハ) 大隅町の場合、三〇才台および五〇才以上台では、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者はなく、全員が「政策型」または「政策十人物型」をとるので、彼女等の政治意識は確実なものといふことができよう。そして、二〇才台では、保守・革新の割合は前者が後者の三倍強(三九・四対一二・一)となっており、また四〇才台においても両者の較差は僅少である(保守―四八・〇、革新―五二・〇)ので、これらの年令層においても、革新政党支持者の政治意識が保守政党支持者のそれよりも優れているといふべきである。なお、このことは、二〇才台の保守政党支持者は、その八割以上がこの型の投票をとっているということ、また四〇才台の保守政党支持者の中には、非政策的な投票行動をとる者が七六・九%(「人物型」二三・一%、「地元型」七・七%、「人物十地元型」四六・一%)も含まれているという事実によつても裏付けられるであろう。(ニ) 西桜島村の場合、男性の場合と異つて、革新政党支持(三〇才台にのみ認められる)にしてこの型の投票行動をとる者は皆無であり、全員が「政策型」をとるのに対して、保守政党支持者の場合は、いずれの年令層にも、しかも相当数存在する(二〇才台―二五・〇%、三〇才台―五〇・〇%、四〇才台―二五・〇%、五〇才以上台―三三・四%)ので、前者の政治意識は、後者のそれをはるかに上回ると

いべきである。(ホ) 南種子町の場合、二〇才台および三〇才台においては、革新政党支持者にしてこの型の投票行動をとる者ではなく、全員が政策的な動機に基づく投票行動をとるのに対して、保守政党支持者は、二〇才台では一八・二%、三〇才台では二七・三%がこの型をとり、しかも、「人物型」以外の「非政策型」および「D・K型」を、両年令層共に四五・四%という高率を占めるので、これらの年令層においては、革新政党支持者の政治意識は極めて確実であると同時に、保守政党支持者のそれにはるかに優るといふことができる。しかし、四〇才台および五〇才以上台においては、「人物型」のみを分析すれば、革新政党支持者の保守政党支持者に対して占める割合は、いずれも二倍(六六・七対三三・三)であるが、保守政党支持者は、「人物型」以外の「非政策型」や「D・K型」の投票行動を、三〇才台において三三・三%、四〇才台において五三・三%もとっているから、保守政党支持者は、非政策的投票行動および無意識的投票行動を、四〇才台において六六・六%、五〇才以上台において八六・七%という多数者がとることになる。従って、これらの年令層の場合でも、革新政党支持者の政治意識に対しては劣るといわざるを得ないが、これらの年令層の革新政党支持者は、いずれも六六・七%という高率の「人物型」投票行動をとる者を含んでいるのであるから、彼女等の政治意識は決して明確であるとはい得ないのみでなく、若年層の革新政党支持者のそれに対してもはるかに劣るものといべきである。

最後に、支持政党不明の女性の政治意識を検討すると、先ず、この種の女性のとる「D・K型」投票行動は、男性の場合と全然同じく、いずれの地域においても、またすべての年令層を通じて、革新政党支持者のそれはいうまでもなく、保守政党支持者の投票行動をはるかに上回ることを指摘し得る。即ち、保守政党支持者のとる「D・K型」投票行動の最高率は、前にも述べたように、大隅町の三〇才台の占める二六・七%であるが、支持政党不明者のとる「D・K型」は、その最低率でさえも三七・五% (阿久根市の五〇才以上台) を示しているのみでなく、全員がこの型の投票行動を示す地域や年令層も少くない。しかも、女性の支持政党不明者は、男性の場合よりはるかに多数存在することが考えられるのであって(阿久根市では、両性共に、また各年令層に該当者があるが、横川町では、男性には該当者なく、女性の五〇才以上

台に該当者がある。大隅町では、男性の場合は二〇才台にのみ該当者があるが、女性の場合は二〇才台と五〇才以上台に該当者がある。西桜島村では、男性は五〇才以上台にのみ該当者があるが、女性は五〇才以上台に該当者がないのみである。南種子町では、男性は三〇才台にのみ該当者があるが、女性は二〇才台と五〇才以上台に該当者がある、かかる多数の支持政党不明の女性が、前に述べた同じく支持政党不明の男性と同様の無意識的な政治行動をとるとすれば、代議制政党政治は愈々独裁への道程を速める危険性が大きくなるであろう。

ここで、「D・K型」投票行動をとる各地域の女性住民全体に対して、支持政党不明の女性の占める割合を地域別にみると、(イ) 阿久根市の場合、二〇才台にはこの型をとる者はない(全員が「人物+地元型」をとる)が、三〇才台では八七・一(保守―一二・九、革新―り)、四〇才台では七六・二(保守―二三・八、革新―り)、五〇才以上台では六六・三(保守―三三・七、革新―り)という著しい高率を示している。(ロ) 横川町の場合、五〇才以上台に支持政党不明者を見出し得るが、この型の投票行動をとる者は皆無で、全員が「人物型」をとっている。(ハ) 大隅町の場合、二〇才台の支持政党不明者は全員が「人物型」をとっている。これに対して、五〇才以上台の支持政党不明者は、その五割(他の五割は「地元型」をとる)がこの型の投票行動をとっているが、その割合は八二・六(保守―一七・四、革新―り)という高率を示している。(ニ) 西桜島村の場合、各年令層の支持政党不明者全員がこの型の投票行動をとっているが、その割合は、二〇才台では八五・七(保守―一四・三、革新―り)、三〇才台では九〇・九(保守―九・一、革新―り)、四〇才台では八八・九(保守―一一・一、革新―り)というように、驚異的な比率を占めている。(ホ) 南種子町の場合、二〇才台および五〇才以上台に該当者があり、彼女等は全員がこの型の投票行動をとっているが、その割合は、二〇才台では九一・七(保守―八・三、革新―り)、五〇才以上台では八三・三(保守―一六・七、革新―り)となっている。

右の分析で、支持政党不明の女性は、男性の場合と同じく、いかにその多数が「D・K型」という無意識的な投票行動をとるか、従って、いかに政治に無関心な女性が多いかを判断できるが、更に、支持政党不明者は、「D・K型」以外の

投票行動をとる場合でも、例外なく非政策的な投票行動（「人物型」・「地元型」・「人物＋地元型」等）をとっていることを考えれば、彼女等の政治意識は全く曖昧であるとしかえないのであって、男性に対する啓蒙もさることながら、女性に対する政治的訓練こそ喫緊の必要といふべきである。

支持政党不明の女性のとる非政策的な投票行動を地域別にみると、(イ) 阿久根市の二〇才台では全員が「人物＋地元型」をとり、三〇才台では「人物型」と「地元型」をとる者が各二五・〇％（「D・K型」五〇・〇％）、四〇才台では「人物型」をとる者が五〇・〇％（「D・K型」五〇・〇％）、五〇才以上台では「人物型」一二・五％、「地元型」五〇・〇％（「D・K型」三七・五％）を占めている。(ロ) 横川町の五〇才以上台では全員が「人物型」をとっている。(ハ) 大隅町の二〇才台では全員が「人物型」をとっているが、五〇才以上台では「地元型」をとる者が五〇・〇％（「D・K型」五〇・〇％）となっている。(ニ) 西桜島村の二〇才台・三〇才台および四〇才台ならびに南種子町の二〇才台および五〇才以上の女性は、いずれも全員が「D・K型」をとっていることは既に述べた通りである。

地域別調査対象者の年齢別・性別・支持政党別投票理由調 (%)

(資料その4)

地域	年齢	性別	投票理由		政策型 (1)	人物型 (2)	地元型 (3)	(1)+(2)型			(2)+(3)型			団体推薦型	D・K型	計	
			保守	革新				(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)				
阿久根市	20～29才	男	保守	革新	13.4	40.0	16.7	3.3	20.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	100.0(%)	
			保守	革新	38.9	33.3	0	22.2	0	5.6	0	5.6	0	0	0	0	"
			保守	革新	0	50.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	"
		女	保守	革新	5.4	32.5	16.2	8.1	18.9	0	0	9.1	0	18.9	4.5	0	"
			保守	革新	36.5	27.2	0	22.7	0	9.1	0	9.1	0	4.5	0	0	"
			保守	革新	0	0	0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	"
	30～39才	男	保守	革新	26.9	19.3	15.4	23.2	7.6	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	3.8	"	
			保守	革新	37.5	43.8	0	12.5	0	6.2	0	6.2	0	0	0	"	
			保守	革新	0	0	50.0	0	0	0	0	0	0	50.0	0	"	
		女	保守	革新	9.8	17.1	21.9	21.9	21.9	0	0	8.3	0	7.4	0	"	
			保守	革新	33.4	33.3	25.0	25.0	0	0	0	0	0	0	0	"	
			保守	革新	0	25.0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	0	"	
40～49才	男	保守	革新	33.3	4.2	20.8	16.7	8.3	0	16.7	0	16.7	0	0	"		
		保守	革新	33.3	22.3	0	33.3	0	11.1	0	11.1	0	100.0	0	"		
		保守	革新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	"		
	女	保守	革新	6.3	15.6	40.6	3.1	18.8	0	0	0	0	15.6	0	"		
		保守	革新	11.1	66.7	11.1	11.1	0	0	0	0	0	0	0	"		
		保守	革新	0	50.0	0	0	0	0	0	0	0	50.0	0	"		
50才以上	男	保守	革新	10.3	20.7	27.6	12.1	12.1	1.7	15.5	0	15.5	0	"			
		保守	革新	66.7	33.3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	"		
		保守	革新	0	0	60.0	0	0	0	0	0	0	40.0	0	"		
	女	保守	革新	12.7	12.7	33.3	3.2	12.7	0	0	19.1	0	19.1	0	"		
		保守	革新	50.0	0	0	50.0	0	0	0	0	0	0	0	"		
		保守	革新	0	12.5	20.0	40.0	0	0	0	0	0	37.5	0	"		
横川町	20～29才	男	保守	革新	20.0	20.0	0	0	0	0	0	0	0	0	"		
		女	保守	革新	33.3	33.3	33.4	0	0	0	0	0	0	0	100.0		
			保守	革新	0	0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	"		
			保守	革新	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	"		

横		川		町		大		隅		町									
30	才	男	守新明	0	50.0	0	0	0	0	33.3	66.7	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		女	守新明	0	11.1	0	55.6	0	0	0	0	11.1	0	22.2	0	0	0	0	100.0
39	才	男	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	才	男	守新明	40.0	100.0	40.0	0	0	0	20.0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		女	守新明	14.2	50.0	14.3	0	0	0	0	0	28.6	0	28.6	0	0	0	0	100.0
49	才	男	守新明	0	100.0	45.5	0	0	0	9.1	36.3	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		女	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
50	才	男	守新明	28.6	100.0	42.8	0	0	14.3	14.3	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		女	守新明	0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20	才	男	守新明	25.0	20.0	50.0	0	0	8.3	16.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29	才	男	守新明	0	37.5	81.4	0	0	6.2	6.2	0	0	6.2	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	0	0	25.0	100.0	0	0	0	37.5	0	0	0	0	0	0	0	0
30	才	男	守新明	17.6	66.7	23.5	0	0	6.1	17.6	0	0	17.6	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
39	才	男	守新明	13.3	33.3	6.7	0	0	13.3	20.0	0	0	20.0	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	才	男	守新明	13.3	20.0	53.3	0	0	6.7	6.7	0	0	6.7	0	0	0	0	0	0
		女	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

大隅町	49才	女	保守不	守新明	7.7 0	23.1 0	7.7 0	7.7 0	46.1 0	0	0	0	7.7 0	100.0 0
	50才以上	男	保守不	守新明	10.5 25.0 0	21.0 75.0 0	21.0 0 0	21.0 0 0	5.5 0 0	0	0	0	21.0 0 0	100.0 0 0
50才以上		女	保守不	守新明	10.5 33.3 0	31.7 0 0	21.0 0 50.0	10.5 66.7 0	15.8 0 0	0	0	0	10.5 0 50.0	100.0 0 0
	20才	男	保守不	守新明	0 50.0 0	50.0 0 0	25.0 0 0	0 25.0 0	12.5 0 0	0	0	0	12.5 25.0 0	0 0 0
20才		女	保守不	守新明	0 0 0	0 0 0	8.3 0 0	33.3 0 0	16.7 0 0	0	0	0	16.7 0 100.0	100.0 0 100.0
	30才	男	保守不	守新明	28.6 50.0 0	14.3 0 0	0 0 0	42.8 0 0	0 0 0	0	0	0	14.3 50.0 0	0 0 0
30才		女	保守不	守新明	0 100.0 0	50.0 0 0	0 0 0	10.0 0 0	30.0 0 0	0	0	0	10.0 0 100.0	100.0 0 0
	40才	男	保守不	守新明	0 0 0	25.0 0 0	12.5 0 0	12.5 0 0	25.0 0 0	0	0	0	25.0 0 0	0 0 0
40才		女	保守不	守新明	0 0 0	25.0 0 0	0 0 0	0 0 0	37.5 0 0	0	0	0	12.5 0 100.0	100.0 0 100.0
	50才以上	男	保守不	守新明	11.1 0 0	33.3 0 0	0 0 0	11.1 50.0 0	11.1 0 0	0	0	0	33.4 50.0 100.0	0 0 0
50才以上		女	保守不	守新明	20.0 0 0	33.4 0 0	0 0 0	13.3 0 0	13.3 0 0	0	0	0	20.0 0 0	0 0 0
	西	20才	男	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女			保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
桜	30才	男	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
島	40才	男	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
村	50才以上	男	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		女	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

南	20		保革不	守新明	12.5	37.5	12.5	0	12.5	0	12.5	0	25.0	100.0
	1	29												
種	30	男	保革不	守新明	27.3	27.3	9.0	0	18.2	0	18.2	0	18.2	"
		女	保革不	守新明	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
子	40	1	保革不	守新明	33.3	66.7	0	0	28.6	0	71.4	0	0	100.0
町	50	才	保革不	守新明	0	23.1	0	0	15.4	0	46.1	0	15.4	100.0
T	20	1	保革不	守新明	13.3	33.4	20.0	0	13.3	0	13.3	0	20.0	100.0
(参)	29	才	保革不	守新明	14.3	41.3	15.9	7.9	12.7	0	16.4	0	6.3	"
考)	30	1	保革不	守新明	23.0	26.7	9.8	26.2	8.2	0	1.6	3.0	8.2	"

才	性	投票理由 政党	政変型 (1)	人物型 (2)	地元型 (3)	類型別支持比調 (%)			D・K型	備考
						(1)+(2)型	(2)+(3)型	団体推薦型		
39才	女	保守新明	11.6	24.4	14.0	16.3	22.1	0	11.6	100.0
	女	保守新明	44.4	22.2	0	27.8	0	5.6	0	"
40才	男	保守新明	20.3	16.7	16.7	0	0	0	66.6	"
	男	保守新明	33.3	22.0	13.6	13.6	16.9	0	13.6	"
49才	女	保守新明	0	33.3	0	16.7	0	16.7	0	"
	女	保守新明	8.7	0	0	0	0	0	100.0	"
50才以上	男	保守新明	16.7	21.4	21.4	10.0	27.1	0	11.4	"
	女	保守新明	0	50.0	5.5	27.8	0	0	0	"
50才以上	男	保守新明	8.2	24.5	19.1	16.4	13.6	0.9	17.3	"
	女	保守新明	36.3	45.5	0	9.1	0	0	9.1	"
50才以上	男	保守新明	0	0	60.0	0	0	0	40.0	"
	女	保守新明	14.3	26.0	23.5	6.7	12.6	0	16.9	"
50才以上	男	保守新明	44.4	22.3	0	33.3	0	0	0	"
	女	保守新明	0	15.6	41.7	0	0	0	41.7	"

※…全調査対象地域

地域別・年齢別・性別調査対象者の投票理由類型別政党支持比調 (%)

(資料その5)

地域	年齢	性	投票理由 政党	政変型 (1)	人物型 (2)	地元型 (3)	類型別支持比調 (%)			D・K型	備考
							(1)+(2)型	(2)+(3)型	団体推薦型		
阿久根市	20才	男	保守新明	25.6	32.4	100.0	12.9	100.0	37.1	6.2	60.0
		男	保守新明	74.4	27.0	0	87.1	0	62.9	0	36.0
	29才	女	保守新明	12.9	40.6	0	0	15.9	0	93.8	4.0
		女	保守新明	87.1	54.4	100.0	26.3	84.1	100.0	80.8	61.7
阿久根市	30才	男	保守新明	41.8	30.6	23.5	64.9	100.0	38.0	7.1	56.5
		男	保守新明	58.2	69.4	0	35.1	0	62.0	0	34.8
	39才	女	保守新明	22.7	22.7	46.7	46.7	100.0	0	12.9	71.9
		女	保守新明	77.3	44.2	53.3	53.3	0	100.0	0	21.1

阿久根市		川		機		町							
40 ～ 49 才	男	保守 不	守新 明	50.0	15.8	100.0	33.4	100.0	0	100.0	0	14.3	68.6
40 ～ 49 才	男	保守不	守新明	50.0	84.2	0	66.6	0	100.0	0	85.7	0	25.7
		保守不	守新明	36.2	11.8	78.5	21.8	100.0	0	23.8	0	75.0	5.7
40 ～ 49 才	女	保守不	守新明	63.8	50.4	21.5	78.2	0	0	0	20.5	0	20.5
		保守不	守新明	0	37.8	0	0	0	0	76.2	0	4.5	0
50 才 以上	男	保守不	守新明	13.4	38.3	31.5	100.0	100.0	100.0	0	27.9	0	89.2
		保守不	守新明	86.6	61.7	0	0	0	0	0	4.7	0	4.7
20 ～ 29 才	男	保守不	守新明	0	0	68.5	0	0	0	0	72.1	0	6.1
		保守不	守新明	20.3	60.3	39.9	6.1	100.0	0	33.7	0	86.3	0
20 ～ 29 才	女	保守不	守新明	79.7	0	0	93.9	0	0	0	0	0	2.0
		保守不	守新明	0	39.7	60.1	0	0	0	66.3	0	11.7	0
30 ～ 39 才	男	保守不	守新明	16.7	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	62.5
		保守不	守新明	83.3	0	0	0	0	0	0	0	37.5	0
30 ～ 39 才	女	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60.0
		保守不	守新明	100.0	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	40.0	0
40 ～ 49 才	男	保守不	守新明	0	0	0	57.2	0	0	0	0	0	60.0
		保守不	守新明	100.0	0	0	42.8	0	0	0	0	0	40.0
40 ～ 49 才	女	保守不	守新明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100.0
		保守不	守新明	100.0	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0
50 才	男	保守不	守新明	28.6	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0	83.3
		保守不	守新明	71.4	0	0	0	0	0	0	0	0	16.7
50 才	女	保守不	守新明	22.1	100.0	0	36.4	100.0	0	0	100.0	0	77.8
		保守不	守新明	77.9	0	0	63.6	0	0	0	0	0	22.2
50 才	男	保守不	守新明	0	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	91.7
		保守不	守新明	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.3

横川町	以上		守新明		保革不		0		0		0		0		0		0		77.8		
	女	男	22.3	77.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11.1	
大	20	女	17.2	71.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66.7	
			13.8	28.6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27.7
			69.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5.6
		男	100.0	39.4	100.0	14.2	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	64.0
			0	12.1	0	85.8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32.0
			0	48.5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.0
	30	女	20.9	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75.0	
			79.1	0	0	34.6	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25.0
			0	79.1	0	65.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		男	28.5	100.0	0	23.1	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	78.9
			71.5	0	0	76.9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21.1
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
40	女	39.9	42.9	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	75.0		
		60.1	57.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25.0		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	男	23.5	48.0	100.0	13.3	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	76.5	
		76.5	52.0	0	86.7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23.5	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
50	女	29.9	21.9	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82.6		
		70.1	78.1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17.4		
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	男	23.9	100.0	29.6	13.6	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	79.2	
		76.1	0	0	86.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12.5	
		0	0	70.4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8.3	
20	女	0	100.0	100.0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	66.7	
		100.0	0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33.3	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	男	0	100.0	100.0	0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14.3	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	92.3	
西桜島村	20	女	0	100.0	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
西桜島村	29	女	0	100.0	100.0	100.0	100.0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
			85.7		7.7																

西		桜		島		村		南		子		町	
30 39 才	男	保 革 不	守 新 明	40.2 59.8 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	22.2 77.8 0	77.8 22.2 0
40 49 才	男	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0
	女	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0
50 才 以上	男	保 革 不	守 新 明	100.0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	18.2 81.8 0	100.0 0 0	0 0 0	18.2 27.3 54.5	75.0 16.7 8.3
	女	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0
20 29 才	男	保 革 不	守 新 明	23.8 76.2 0	65.3 34.7 0	38.5 61.5 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	61.5 38.5 0
	女	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	15.4 84.6 0	100.0 0 0	0 0 0	8.3 7.7 7.7	84.5 7.7 7.7
30 39 才	男	保 革 不	守 新 明	53.4 46.6 0	63.1 36.9 0	20.0 80.0 0	100.0 0 0	0 0 0	53.4 46.6 0	0 0 0	0 0 0	91.7 0 0	58.3 33.3 8.4
	女	保 革 不	守 新 明	21.4 78.6 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	84.5 15.5 0
40 49 才	男	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	70.0 30.0 0	70.0 30.0 0
	女	保 革 不	守 新 明	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	100.0 0 0	0 0 0	0 0 0	70.0 30.0 0	70.0 30.0 0

南種子町		T												
49才以上	女	保守	革新	0	33.3	100.0	50.1	100.0	0	100.0	0	100.0	0	75.0
		不	明											
50才以上	男	保守	革新	0	18.8	0	100.0	0	100.0	0	0	100.0	0	92.9
		不	明											
50才以上	女	保守	革新	28.5	33.3	100.0	0	100.0	0	100.0	0	16.7	0	79.0
		不	明											
20才	男	保守	革新	15.8	43.3	83.3	26.3	100.0	33.3	13.8	62.4	19.6	68.1	3.5
		不	明											
29才	女	保守	革新	16.1	43.5	100.0	29.7	39.4	0	19.6	68.1	3.9	28.4	3.5
		不	明											
30才	男	保守	革新	35.0	46.7	18.8	40.0	100.0	33.3	16.1	63.5	14.9	78.2	5.4
		不	明											
39才	女	保守	革新	20.8	38.9	46.2	36.8	100.0	0	14.9	78.2	0	16.4	5.4
		不	明											
40才	男	保守	革新	40.0	39.4	100.0	44.4	100.0	0	11.2	74.7	0	22.8	2.5
		不	明											
49才	女	保守	革新	33.3	20.6	78.9	25.9	100.0	100.0	14.5	76.8	0	19.7	3.5
		不	明											
50才以上	男	保守	革新	18.4	35.1	24.1	64.3	100.0	100.0	12.3	8.7	4.0	85.0	7.9
		不	明											
50才以上	女	保守	革新	24.6	40.3	35.9	16.7	100.0	0	28.6	85.0	0	7.9	7.1
		不	明											

※T…全調査対象地域

※備考欄は各地域調査対象者の政党支持比を示す(参考資料)

(1) 氏名 (2) 年齢